

・tent tent・

「人とペットの共生社会をアップデートする」

## 会社資料

2025/06



・tent tent・



代表：小西恵子  
滋賀県守山市出身

株式会社tent tent代表。1982年滋賀県生まれ。2005年三井住友銀行入行、2011年WEB制作会社入社、その後独立。  
2020年～株式会社tent tent設立。

社名	株式会社tent tent（テント テント）
事業内容	【メディア運営業】 おでかけわんこ部 / コンテンツ制作 / プロモーション協力 【企画プロデュース・コンサルティング事業】 【Instagramコンサルティング業】
設立	2020年7月3日
代表者	代表取締役社長 小西 恵子
所在地	〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町3丁目6-2 大雅ビル10階
従業員数	11名（アルバイト含む）
資本金	3,537,500円



私たちの存在意義

## MISSION

# 「人とペットの共生社会をアップデートする」

ペットは私たちの大切な家族です。

共に歩む日常がもっと自由で、もっと自然に楽しめる社会を目指しています。

ヒトも動物もどちらも心豊かな暮らしを送れる社会を作ります。

日本を日本らしいペット先進国へ。

「点と点を繋ぐ」ように、小さな一步一步を積み重ねて、

動物たちと共に幸せに過ごせる環境を整えることが

私たちが存在する意義です。







私たちが描く未来

## VISION

### 「ペットと共にある、それが当たり前前社会に」

ペットや動物といることで、人生がもっと豊かで、温かくなる。  
その‘当たり前’が広がることで、すべての命が尊重され、幸せに包まれる社会が実現することを信じています。

私たちの行動指針

## SPIRIT

### 「人にも動物にも社会にも誠実に丁寧に接する」

ペットを飼う人、飼わない人、動物が苦手な人。

必ず社会全体の視点で捉え

人にも動物にもそして社会全体に誠実に丁寧に接していきます。

私たちはいつも心を込めて行動します。





# 代表メッセージ

10年前、私は3度の流産から心のバランスを崩し、人生に前向きになれず引きこもりの生活を送っていました。

そんな私の人生をそっと支えてくれたのが、愛犬・きなこです。

きなこをお迎えしてからは、心が愛情で満たされ、少しずつ前を向けるようになりました。

きなこと一緒に出かけることが、明日の、そして少し先の楽しみとなり

カフェで出会う飼い主さんとの会話が、心をあたためてくれました。

「次はこの景色を見に行こう」——そんな風におでかけ先を探す時間は、私にとって“少し先の生きる楽しみ”でした。

でも、当時は愛犬とのおでかけ情報が驚くほど少なく、同じような思いをしている人はきっとたくさんいると感じました。

そこで私は、2019年に「おでかけわんこ部」を個人で立ち上げました。

この活動は、やがて“ペットツーリズム”という新しい潮流にも乗り、2020年には株式会社tent tentとして法人化。

多くの飼い主さんにご支持いただき、共感でつながるコミュニティメディアへと育てていただきました。

しかしその運営の中で見えてきたのは、「日本はペット後進国である」という現実です。

法律上は今もペットが“モノ”として扱われ、移動やおでかけ先の選択肢は限られています。

しつけやマナーに対する意識も、欧米諸国と比べるとまだ低いのが現状です。

ただ、日本でもペットの“家族化”は確実に進んでおり、社会に歪みが生まれています。

tent tentは、私自身の原体験と全国の飼い主さんの声を原点に、ペットと共に生きることが当たり前になる未来を目指して、情報発信・PR支援・地域や施設との連携など、さまざまな事業を通じて、この共生社会を“丁寧に”アップデートしていきます。

そして、多様な幸せが生まれる、やさしい共生社会の実現へ——tent tentはこれからも、一歩ずつ歩んでまいります。

代表 小西恵子

ブログ (note)

「引きこもりから起業しLED関西に出て感じた女性の生き方の多様性」





ペットを取り巻く環境



# ペット > 子供

※一般社団法人ペットフード協会調べ 犬猫合算

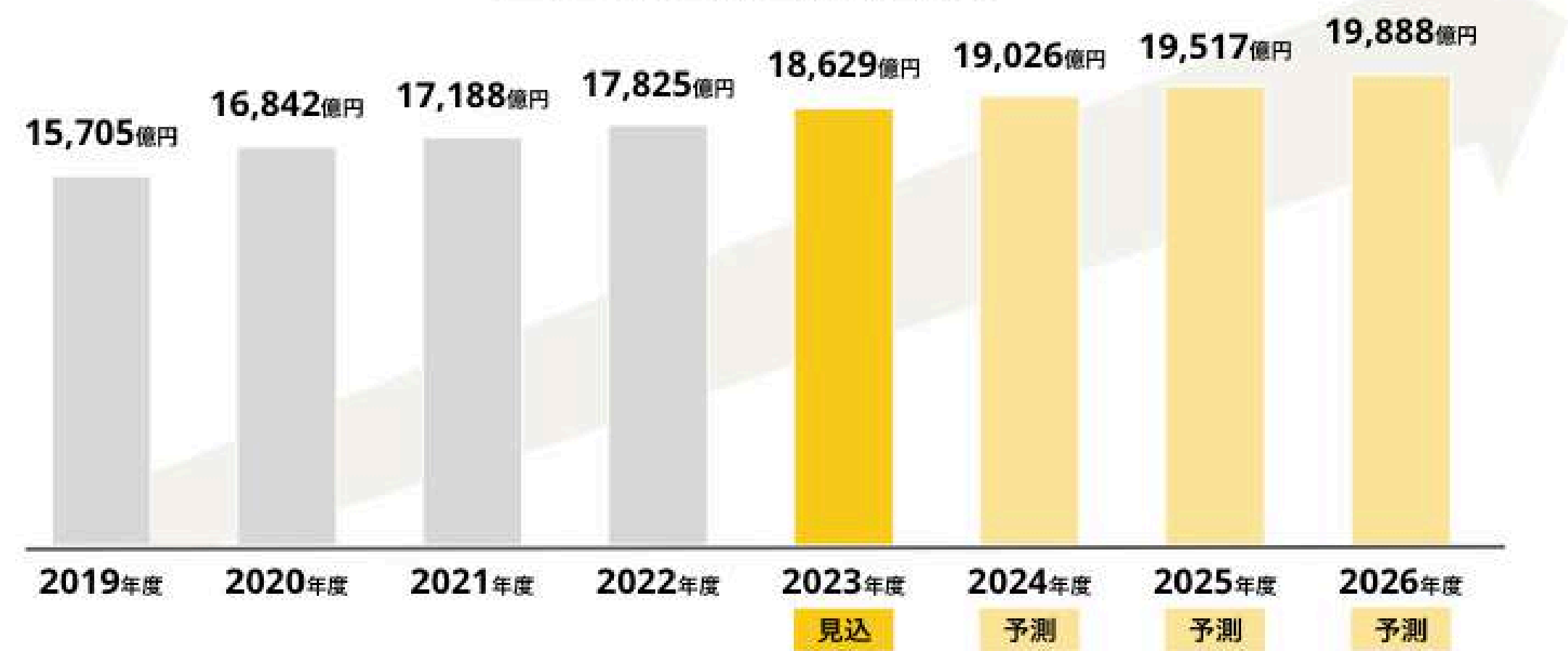
※総務省 15歳未満



# 1,500万頭

ペットにかかる支出は増加傾向

ペット関連総市場 売上推移



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
ペットフード末端市場	5,333億円	5,822億円	6,083億円	6,482億円	6,920億円	7,179億円	7,425億円	7,607億円
ペット用品末端市場	2,667億円	2,791億円	2,880億円	3,035億円	3,269億円	3,305億円	3,397億円	3,473億円
生体+サービス分野	7,705億円	8,229億円	8,225億円	8,308億円	8,441億円	8,542億円	8,696億円	8,808億円
ペット関連総市場（合計）	15,705億円	16,842億円	17,188億円	17,825億円	18,629億円	19,026億円	19,517億円	19,888億円
前年度比	101.7%	107.2%	102.1%	103.7%	104.5%	102.1%	102.6%	101.9%

※出所：矢野経済研究所調べ（※2023年度見込値、2024年度以降予測値）



家族



# 注目されるペットツーリズム

星野リゾート

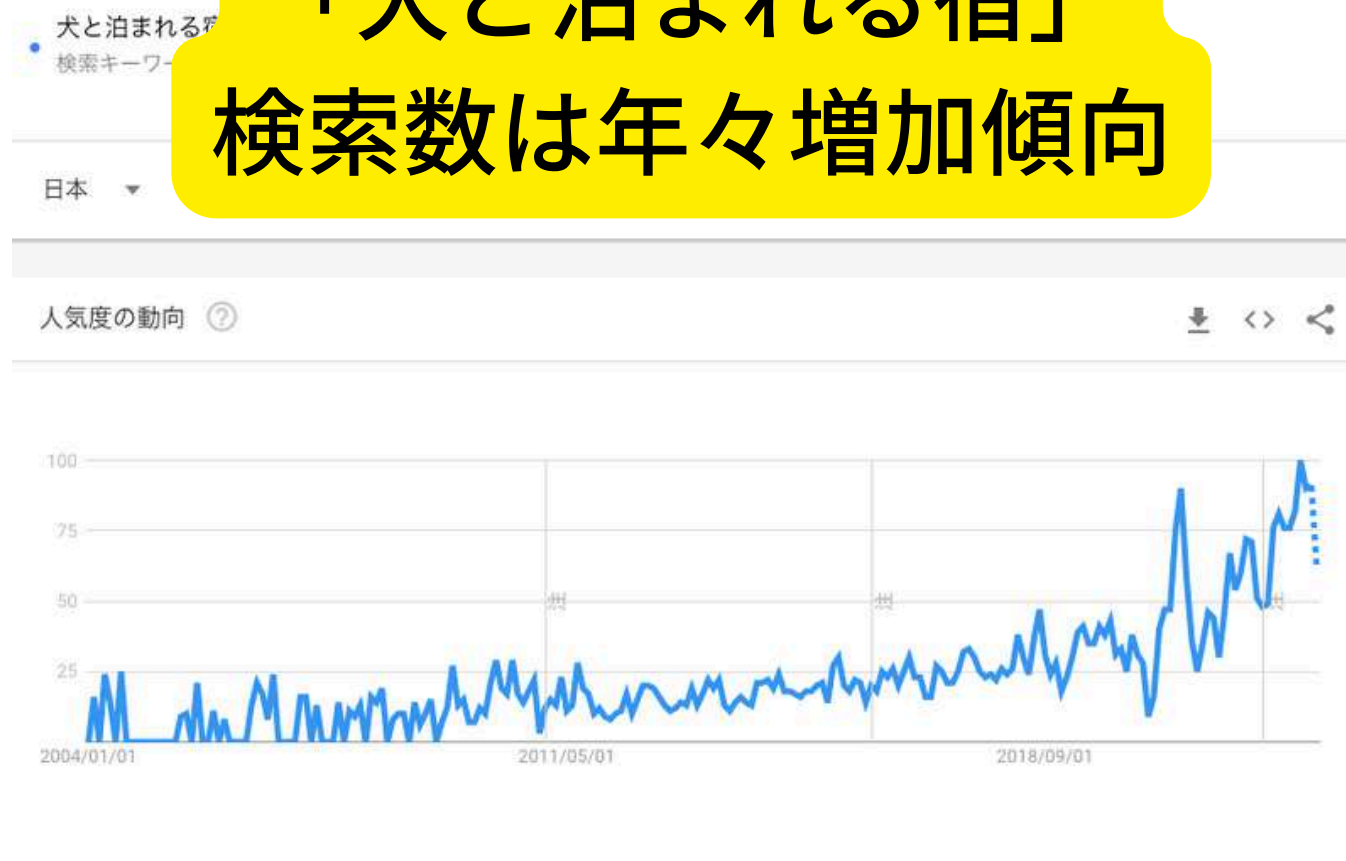
コロナ禍がターニングポイントへ

①新規の飼育頭数増加

②インバウンド→国内旅行者（ペット）向けプラン増加



「犬と泊まれる宿」  
検索数は年々増加傾向



高単価

SNS  
拡散性

地方



# 社会課題 日本はペット後進国

(共生する上で選択肢が少ない)  
旅行・街・動物医療・避難・殺処分







# 飼い主側が持つ課題

おでかけや旅行の選択肢が少ない  
探しにくい

大型犬は行ける？  
施設内には入れる？

しつけやマナーの意識が低い

避難所の問題・動物医療の問題



# 事業者・自治体が持つ課題

ペットツーリズムで観光を  
盛り上げたいが知見ががない

受け入れをどのように  
すればいいかわからない  
＝ガイドライン  
＝アレルギーへの配慮

飼い主にどのように  
情報を届けたらいいのか？



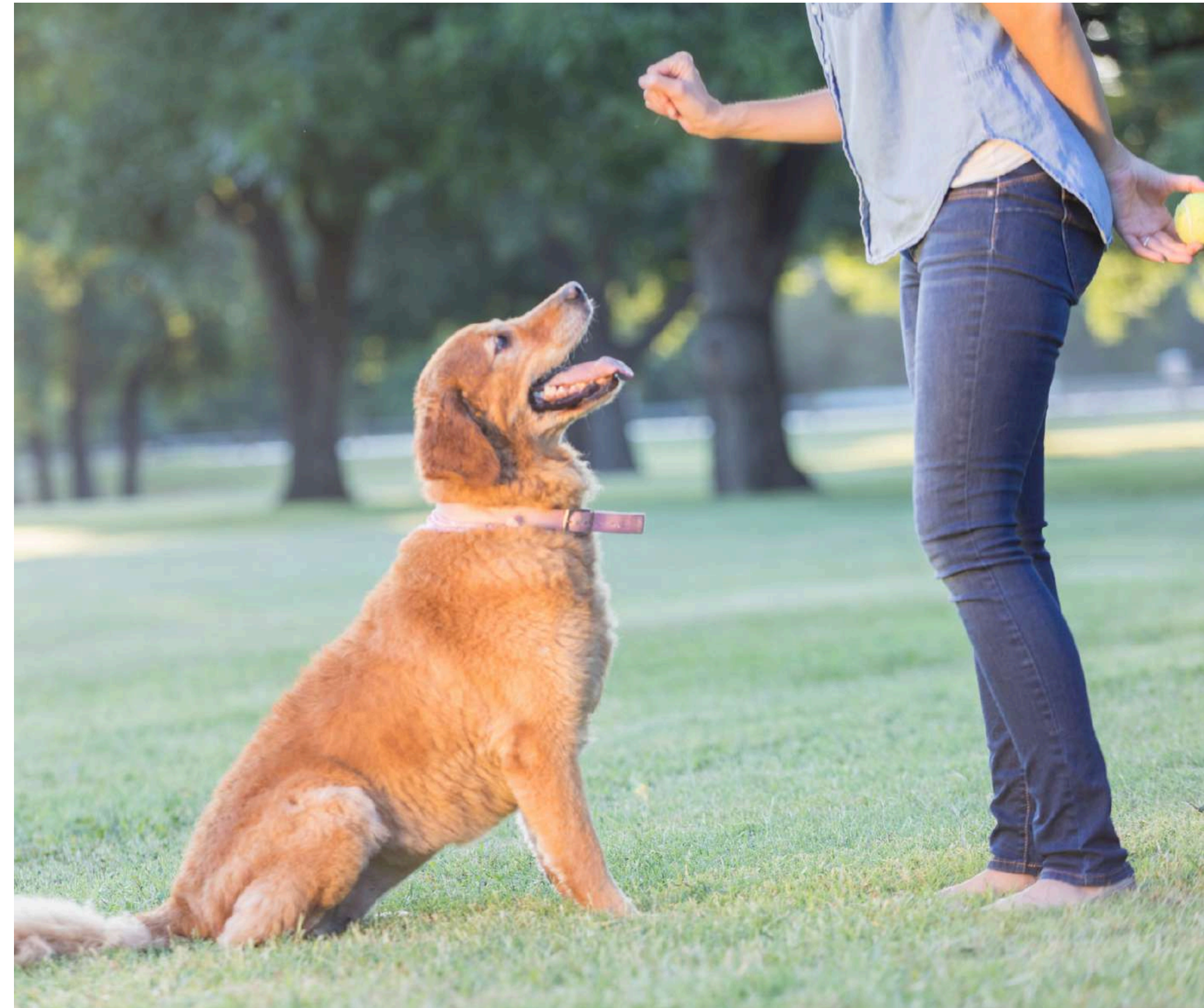
自治体・宿泊/観光施設・交通機関など



今後少子高齢化が進む中で  
ペットの存在は社会の中で  
ますます大きくなる

人々の  
幸せ

経済  
活動



飼い主コミュニティを活用して事業者と繋がることで課題を丁寧に解決  
＝日本を日本らしいペット先進国へ



# ペットフレンドリー社会実装企業

・tent tent・

解決

多様な幸せや需要を生み出す  
新しいペットとの共生社会へ！



・tent tent・

事業紹介



飼い主むけ





国内最大級の愛犬とのおでかけ情報「おでかけわんこ部」

webメディア  
<https://odekake-wanko-bu.com/>  
(2019～)



50万人  
ユーザー



Instagram @odewanbu  
(2019～)



フォロワー  
92,000人



おでわんMAPアプリ  
(2023.1～)

webブラウザでアプリのように動くMAPページ



会員限定  
機能



おでかけわんこ部

# 飼い主むけ<メディア・コミュニティ事業>

全国の飼い主から届く情報提供をもとに発信

おでかけ  
スポット検索  
(5,000スポット超)

大型犬OKなどの  
絞り込み検索対応

部員登録機能  
(マイページ)

口コミ投稿  
スポット保存  
コミュニティ



最新おでかけ情報  
モデルコース掲載

メディア

同伴ルール  
マナー情報

スタッフが施設ごとに  
確認し掲載

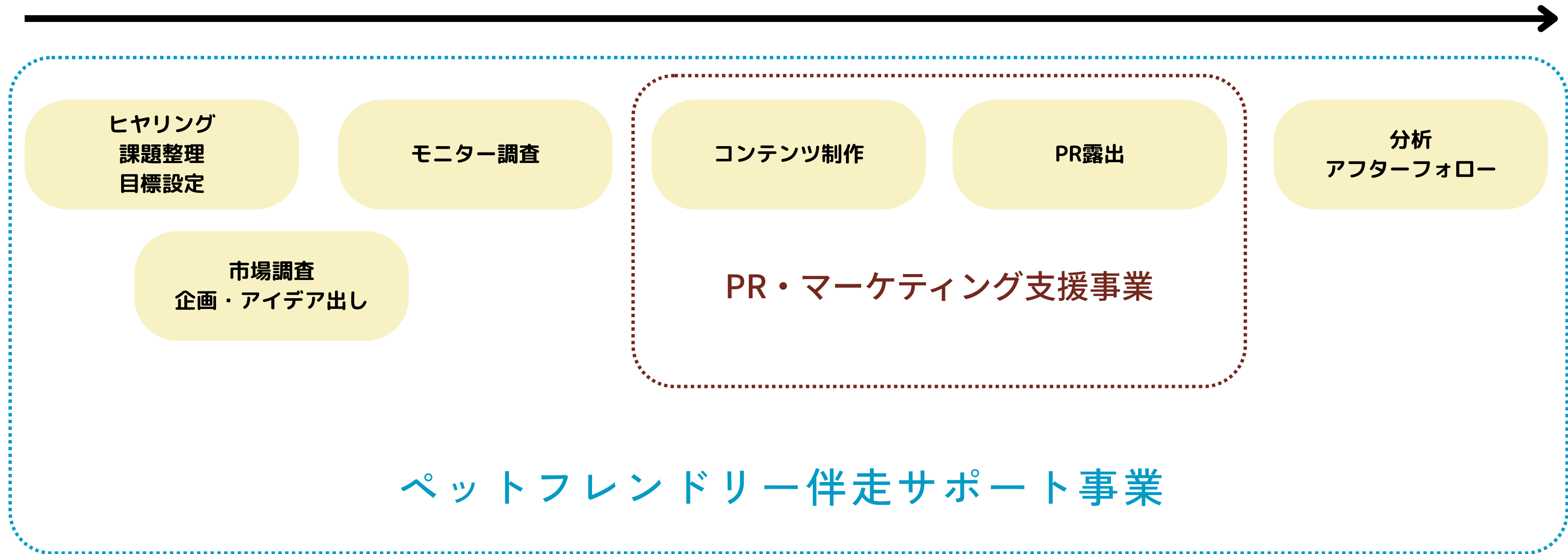


**自治体・事業者むけ**





# 自治体・事業者むけ事業イメージ



- PR・マーケティング支援はすでにあるサービスや施設に対してのコンテンツ制作・露出
- ペットフレンドリー伴走サポートは市場導入までの企画から入り、コンテンツ制作や露出後のアフターフォロー（PDCA）も含む長期的伴走サポート

# 自治体・事業者むけ＜ペットフレンドリー伴走サポート事業＞

ペットフレンドリー化を目指す施設・自治体に対し、企画提案から運用・露出まで長期的に伴走支援

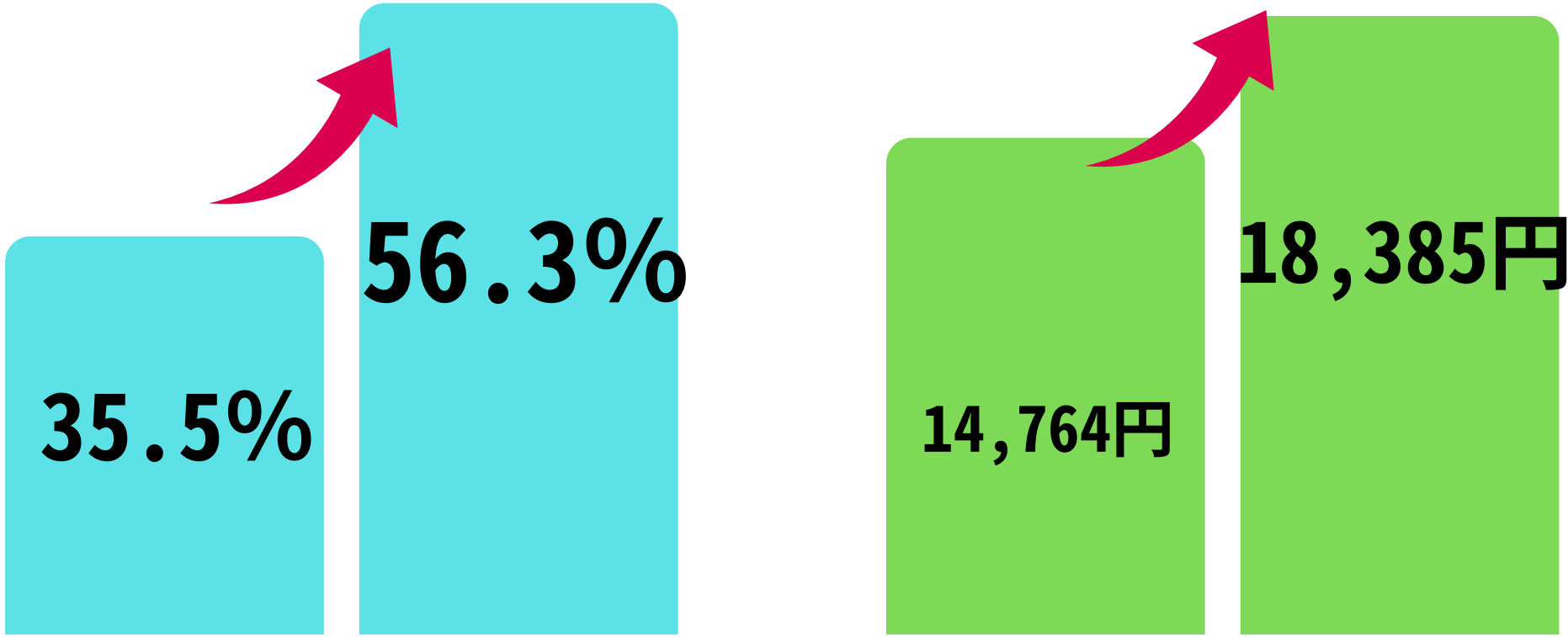






ペット連れプランの企画～露出

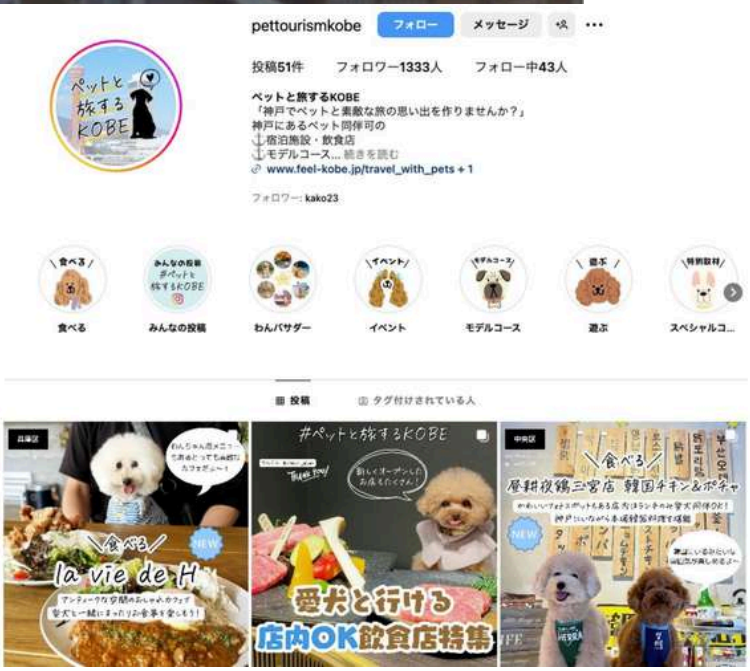
客単価



夏休み：1000頭のわんちゃん



ペットツーリズム促進のコンテンツ制作







# ペットフレンドリー企画ツアー実証実験協力



愛犬を抱っこで楽しむ特別列車！JR東日本グループ『わんだフル TRAIN』第3弾におでかけわんこ部が企画協力 ～マナーを守り持続可能なペットツーリズムへ～

愛犬と特急型車両E257系で軽井沢へ！4月12日～13日実施の「ケージなし」の鉄道旅&ペットフレンドリーなホテルに宿泊する特別限定ツアー

株式会社tent tent 2025年2月17日 11時00分



株式会社tent tent（本社：大阪府、代表：小西恵子）が運営する愛犬とのおでかけ情報メディア「おでかけわんこ部」は、2025年4月12日（土）～13日（日）開催の特別ツアー『わんだフルTRAIN』第3

愛犬家コミュニティにダイレクトに届く  
記事制作やSNS発信に特化し、共感を軸とした集客・認知拡大をサポート  
実績：過去5年で100社以上との取引





自治体・事業者むけ＜PR・マーケティング支援事業事例＞



リロ ホテルズ&リゾーツ



ワンフルエンサーをモデルに活用し  
丁寧な取材に基づくコンテンツを制作



# メディア掲載 受賞歴





## ビジコンOSAKA 2022 ベンチャー対象受賞



## おはよう朝日です

## 毎日新聞 8/23朝刊



## **LED** ladies' entrepreneur discussions ビジネスプラン発表会

## LDE関西 第10回ファイナリスト



## TOKIOテラス 「新しい観光資源の発掘！ 愛犬とのおでかけ情報スタートアップ」



## 大阪トップランナー 育成事業に認定 (3/27)



・tent tent・

今後の展望

～5年後に目指す社会～



# 2025年秋アプリ版リリース予定（一部有料機能）

→ ペット業界で唯一無二のプラットフォームへ

## おでかけ サポート

- 愛犬のサイズや好みに応じた検索機能
- 口コミ機能やポイント制度・バッジ機能
- マナー向上につながる情報発信・イベント開催

愛犬とのおでかけといえは  
「おでかけわんこ部をみよう」  
のポータルサイト化



NEW

## 暮らしの サポート

- 自治体との連携で事前にペット可の避難所表示
- 夜間対応の動物病院表示
- 輸血供血サービス連携
- 他ペット事業サービスとの連携

## ユーザー規模

／ 楽しい・便利・安心 ／

ペットオーナーが一番知っているサービスへ  
(500万人に知られている状態)

犬と暮らす人 [1,710万人]

想定ターゲット

都心部に住む飼い主  
全体の約30%

約513万人

想定コアターゲット

アクティブなライフスタイルな飼い主  
全体の約20%

約103万人

有料ユーザー：5~10万人  
(課金率5~10%)

無料ユーザー：103万人

### 前提条件

- ・ 犬の飼育世帯数：684万世帯（2023年）
- ・ 世帯あたりの人数：平均2~3人の家族構成と仮定（2.5人で計算）
- ・ 犬と暮らす総人口は約1,710万人（684万世帯 × 2.5人/世帯）





# ・tent tent・

圧倒的なペットコミュニティを持ち  
自治体・事業者様と連携することで  
共生社会をアップデートする

移動  
場所の  
選択肢を増やす

飼い主の  
マナー・しつけ  
レベルの向上

ペットとの  
避難や動物医療など  
緊急時の選択肢を  
増やす

保護犬猫の  
マッチングをし  
殺処分を減らす

メンバー



## 代表取締役 小西 恵子



私は10年前、3度の流産を経験し心のバランスを崩し引きこもりになりました。そんな時にお迎えした愛犬の存在に救われもう一度社会と繋がることができました。「ペットの存在で救われる人を幸せにしたい」そんな想いで2020年に創業しました。まだまだ日本はペットとの暮らしの選択肢が少ないものの、ペットの家族化が進み、徐々にアップデートの瞬間を迎えています。日本を日本らしいペット先進国へ。人や動物、そして社会に配慮しながらみんなが幸せで豊かに暮らせる社会をtent tentの事業を通じて実現します。

ブログ (note)

「引きこもりから起業しLED関西に出て感じた女性の生き方の多様性」



宮田 恵  
COO（最高執行責任者）



増永 玲  
CTO（最高技術責任者）



西本 利紗  
CFO（最高財務責任者）



杉本 泰宣  
社外会社顧問